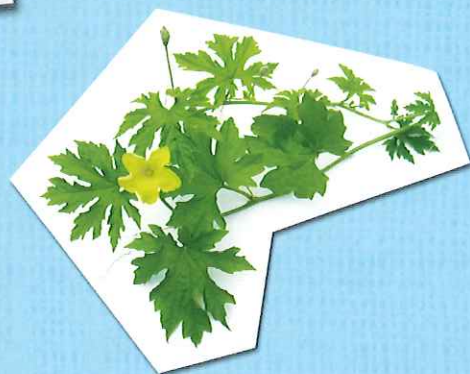
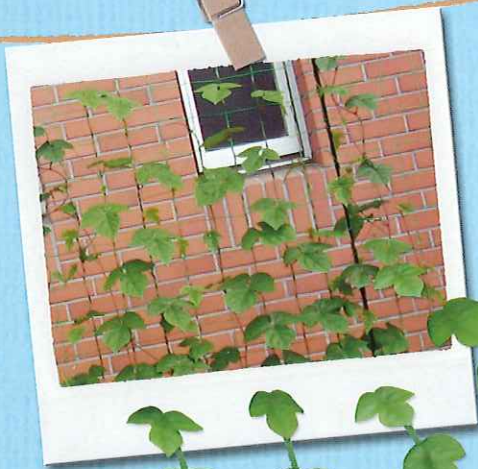




緑のハンドブック
緑のカーテン
をつくらう



環境にも人にもやさしい暮らし

地球温暖化や都市部のヒートアイランド対策の一つとして緑のカーテンが注目を浴びています。

この数年、広島市でもあちらこちらで緑のカーテンを見かけるようになってきました。

緑のカーテンとは、日当たりの良いベランダや窓際をつる性植物でカーテンのように覆ったもので、日差しを遮るとともに、植物の蒸散作用により周辺の気温の上昇を抑えてくれます。

毎年開催している「緑のカーテンコンクール」の応募者の皆さんからも涼しく感じたことや緑のカーテンの間から入ってくる風の心地よさについて感想をいただいています。

緑のカーテンは、プランターを置く場所さえあれば、春から夏の数カ月で立派に育ち見事な緑陰を作ってくれます。

あわせて葉の緑や色とりどりの花の美しさ、実の収穫など、生活に潤いと楽しみを与えてくれます。

このハンドブックでは、緑のカーテンのつくり方やその効果を紹介しています。

皆さんの取り組みの一助となれば幸いです。

環境にも人にもやさしい暮らし、はじめてみましょう。



もくじ

緑のカーテンを楽しむ… 1P

緑のカーテンの恵み… 2P

緑のカーテンにおすすめの植物… 4P

育ててみよう (準備編) … 6P

育ててみよう (ゴーヤ編) … 9P

育ててみよう (ノアサガオ ‘オーシャンブルー’ 編) … 14P

緑のカーテンを楽しむ

緑のカーテンづくりを楽しんだある家族の栽培日記です。
栽培の楽しさ、収穫の喜び、緑のカーテンの涼しさを実感しました。

DIARY



5月 タネまき

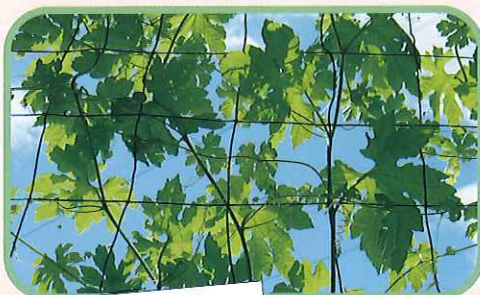
ゴーヤのタネは硬いので、タネの処理をしてからまきました。毎朝、芽が出てないかとポットをのぞくのが家族の楽しみになりました。ひょっこり顔を出した小さな芽に思わずにっこり。自然の不思議を感じました。



5月 植え付け

本葉がそろったので、プランターに植え付けました。ゴーヤが安心して育つように、ネットをしっかりと張りました。緑のカーテンの準備が整って、暑い夏が待ち遠しいような気分です。

6月



6月 成長

摘芯をした後、わきからつるが伸びてきました。毎日ぐんぐん育っています。「大きくなってね」と気持ちを含めて1週間に1回液肥を与えます。蒸し暑くなってきましたが、窓から見える緑の葉が風に揺れて涼しげです。雄花も咲き始め、蜜を吸いに飛んでくるチョウの様子を眺めるのも楽しみに。

7月



7月 収穫

雌花を発見。根元に小さなゴーヤの赤ちゃんがついています。収穫を楽しみに毎日大きくなる様子を観察。待つこと2週間、収穫してさっそく食卓へ。我が家でできたと思うと一層おいしく感じられました。毎日の水やりはゴーヤにお礼をいいながら。

8月

8月 カーテン完成



ネットいっぱいに葉が茂りました。太陽の日ざしが葉の間からキラキラと輝いてとてもきれい。緑のカーテンを抜けて入ってくる風が涼しく感じられます。収穫も忙しく、食べきれない分はご近所におすそ分けしました。

9月



9月 来年も!

黄色く完熟したゴーヤの中から真っ赤なタネが出てきました。口に含むとやさしい甘さ。来年のために、タネを保存しておきます。涼しさだけでなく、栽培の楽しさ、収穫の喜びも実感できました。来年もまた緑のカーテンを楽しみたいと思います。

緑のカーテンの恵み

1 「自然の涼しさ」を楽しむ

緑のカーテンが茂れば外からの視界や日ざしが遮られるので、窓もカーテンも開け放して自然の風を家の中へ迎えることができます。植物の力を借りて、緑のカーテンは天然クーラーとなります。



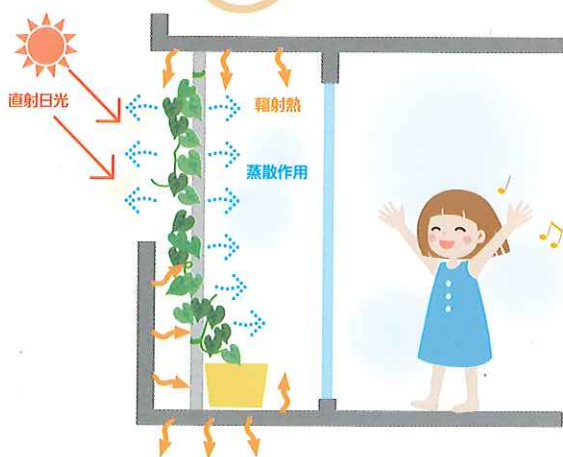
- 日よけ
 緑のカーテンで部屋への日ざしを遮ることで、温度が上がるのを防ぎます。
- +
- 蒸散作用
 植物の蒸散作用(葉の表面から水分が蒸発すること)により、まわりの気温が下がります。
- +
- 熱をためない
 ベランダが太陽の熱を受けて熱くなると熱(輻射熱)を放出し続けますが、植物は熱をためません。



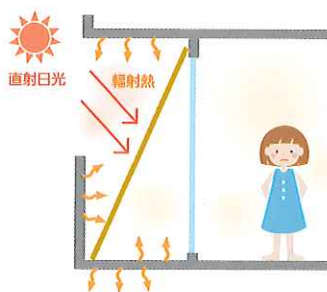
天然クーラー

これらの効果により、日当たりの良いベランダや窓際に緑のカーテンがあると、すだれや日よけシートより涼しく感じます。また、部屋の中から見る緑のカーテンは、緑が目やさしく、キラキラと木漏れ日が射して見た目にも涼やかです。

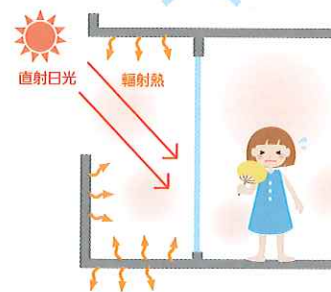
🌿 緑のカーテンをしている部屋



🌿 日よけをしている部屋



🌿 何もしていない部屋



あなたは、緑のカーテンの効果についてどのように感じましたか (回答総数57件)



1. 涼しいと感じた…77%
2. よくわからなかった…12%
3. あまり変わらないと感じた…7%
4. 無回答…4%

「涼しいと感じた」との回答が77%を占めており、緑のカーテンの効果を実感している方が多いようです。

緑のカーテンを育ててみて 緑のカーテンコンクール(H22)応募用紙より

2 「育てること」を楽しむ



緑のカーテンに使うつる性の植物は、丈夫で栽培しやすいものが多く、アサガオなどは次々に花を咲かせて楽しませてくれます。ゴーヤなど実のなる植物を選べば、自分で育てた野菜をいただくという喜びも味わうことができます。

もちろん、植物を育てるのでから、朝晩の水やりや花がら摘みなど毎日の作業は欠かせません。しかし、こうした作業を通じて植物(小さな自然)と向き合うことは有意義な時間になります。



3 「つながり」を楽しむ

● 自然や生き物とつながる

生活の身近な場所に緑があることで生活に潤いをもたらされます。

緑のカーテンには、花の蜜を吸ったり、休憩したり、チョウやハチなどの小さな生き物が訪れます。こうした生き物の様子を窓越しに観察するのも楽しいものです。

とくに緑の少ない街中では、緑のカーテンをつくることで、生き物へ貴重な生息場所を提供できます。



● 人とつながる

緑のカーテンがコミュニケーションのきっかけとなります。

窓辺のゴーヤの育ち具合について家族で会話すること、毎朝の手入れ時に通りがかった人から栽培について質問されること、ゴーヤを収穫してご近所の方へ配ること。

きっかけがあれば、家庭の中や地域で人とのつながりができます。

また、緑は建物に柔らかさを与えます。施設や店舗では、緑のカーテンがあることで明るく親しみやすい雰囲気となります。



緑のカーテンを育てた感想

- 窓から見える緑に心が落ち着きました。緑のカーテンの風はやわらかで心地よいものでした。
- ブラインドを閉めずに日光を遮ることができ、ロビーが明るく感じようになりました。
- レースのカーテンを開けて緑を見ながら生活しました。森の中にいるようでした。
- タネから育て、ネットの張り方、誘引の仕方、肥料のやり方などいろいろ工夫し、自分で育ててとても楽しかったです。
- 初めてゴーヤを育ててみましたが、毎日見るたびに大きくなっていくのがびっくりしました。花が強く香ることも発見でした。ハチが受粉しているのを見たり、自然にふれることができ楽しかったです。
- ゴーヤの実がたくさん収穫でき、自然のありがたさを感じられて良かったです。
- 家族がお弁当のトマトを喜んでくれたり、毎朝のアサガオの花の数を楽しみにしてくれたり、涼しさと共にコミュニケーションに効果があったように思います。
- 水やり中に、近所の方から「涼しそうですね」「楽しみにしています」など声をかけていただきコミュニケーションがとれました。
- 毎日外に出て観察し、アサガオの花を楽しみ、会話がはずんで元気になりました。

緑のカーテンにおすすめの植物

緑のカーテンには、つるを伸ばしてカーテンのように広がるつる性の植物を使います。
 夏は日ざしを遮り、冬は部屋によく日が当たるように、夏に葉を繁らせ、
 冬には葉を落とす植物が適しています。



アサガオ ヒルガオ科 1年草

「日本の夏」を代表する植物として親しまれている。江戸時代後期には、アサガオの突然変異しやすい性質を利用して、めずらしい葉や花の形を楽しむ変化アサガオが流行した。5月頃にタネをまいて育てる。



ゴーヤ ウリ科 1年草

苦みのあるウリで、ニガウリとも呼ばれる。昔から東南アジアや九州南部など暑い地方で親しまれてきた。夏の暑さや病害虫に強く緑のカーテンに適している。5月頃にタネをまいて育てる。



トケイソウ トケイソウ科 多年草

花が時計の文字盤のように見えるので「時計草」と呼ばれる。南国の果物パッションフルーツも同じ仲間。一般にトケイソウと呼ばれて親しまれている種は耐寒性があるが、寒さに弱い品種もあるので冬越しに注意。



ノアサガオ ヒルガオ科 多年草

「琉球アサガオ」、「宿根アサガオ」という名前でも出回っている。夕方まで花を楽しむことができる。花を咲かせてもタネができず、茎を伸ばして増える。性質が強く旺盛に育ち大きなカーテンをつくることができる。



フウセンカズラ ムクロジ科 1年草

名前のとおり紙風船のような袋状の実がなる。明るい色のレースのような葉で涼しげな雰囲気。葉が小さいので、しっかりと日ざしを遮りたい場合は、ほかの植物と一緒に植えて楽しむとよい。性質は強く育てやすい。



ヘチマ ウリ科 1年草

日よけとして軒先に棚を作り栽培されてきた。繊維の多い実を利用したタワシや茎からとるヘチマ水はよく知られている。南九州では夏野菜としても親しまれている。食用とする場合は長さ20cmくらいの時に収穫する。



ミニカボチャ ウリ科 1年草

カボチャは地につるを伸ばして旺盛に育つため、かなり大きな面積が必要だが、実の小さなミニカボチャは支柱で立体的に作る事ができる。'プッチーニ' '栗坊' '坊ちゃん' など。梅雨時のウドンコ病に注意する。



マンデビラ キョウチクトウ科 多年草

夏の暑さに強く、赤やピンク、白の鮮やかな花を次々に咲かせる。緑のカーテンに利用するときにはつるが伸びる性質の品種を選ぶようにする。冬の寒さは苦手なので、霜が降りる前に20~30cmに切り戻して室内へ。



ルコウソウ ヒルガオ科 1年草

赤、ピンク、白色の直径2cm程の星形の花を咲かせる。葉は羽のような繊細な形をしており、カーテンにするとやわらかな雰囲気に。まっすぐ上へ伸びるので、摘芯して脇芽を伸ばし、つるを横へ誘引するとよい。



ミニトマト ナス科 1年草

ミニトマトはつる性植物ではないが、暑さに強くよく伸びるのでカーテンのように栽培することができる。たくさんの品種が出回っており、赤、オレンジ、黄色、丸、楕円形など実の色や形を選ぶことができる。

育ててみよう(準備編)



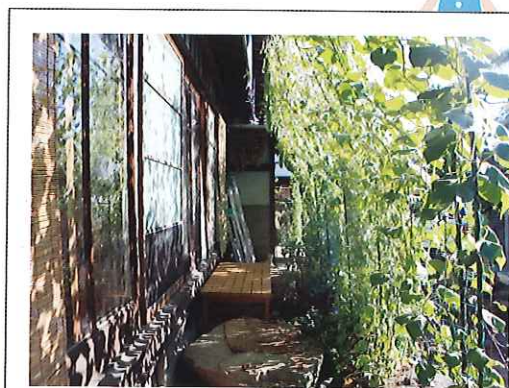
1 栽培する場所を決める

緑のカーテンは夏の強い日差しを遮り、通りからの目隠しにもなります。すだれやシェードで日よけしている場所があれば、緑のカーテンに替えてみましょう。

窓から少し離して緑陰の空間をできるだけ広くとると、緑のカーテンの効果がより高くなります。

❑ 設置場所の条件

- 日当たりが良いこと
- 安全にネットを設置できること
- 出入りや家事の邪魔にならないこと
- 階下や両隣の迷惑にならず、手入れができること
- 花がらや実が落ちて大丈夫なこと



軒先で

H22 最優秀賞 今川邸



マンションの共用部で

H21 最優秀賞 福田邸、末国邸、宮尾邸



マンションのバルコニーで

H22 優秀賞 古田邸



庭から2階のバルコニーへ

H22 優秀賞 片岡邸



塀と家の間で

H22 優良賞 吉田邸

緑のカーテンコンクール 受賞カーテン

2 栽培に使うものをそろえる

次に栽培に必要なものをそろえます。設置場所に合ったものを選びましょう。

7P
その1
プランター
 または 鉢

根がよく張れるように大きめのものを選ぶ。

7P
その2
ネット

植物を這わせる緑のカーテンの土台。園芸用ネットや麻縄など。

7P
その2
支柱

ネットや縄を支える。園芸用の支柱や突っ張り棒など。

8P
その3
培養土

排水、通気、保水性がよいもの。

8P
その3
鉢底石

プランターの底に入れる。水はけをよくする。

8P
その3
肥料

元肥には緩効性、追肥には速効性のものを使う。

その1 ▶ プランターまたは鉢

野菜用のプランターなど深さがあり容量が大きなものを選びましょう。

Q なぜ大きなプランターや鉢がいいの？

A 緑のカーテンに使うつる植物は、つるを伸ばしながらどんどん成長します。つると同じくらい根も伸ばします。根が伸びることができないと、地上部が大きく成長することはできません。また、成長を始めるとどんどん水を吸うので、プランターや鉢の容量が小さいとすぐに水が切れてしまいます。

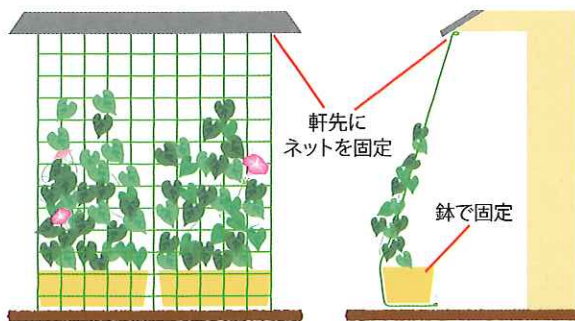


▲ 緑のカーテンには、容量40~60ℓある大きなものがよい。

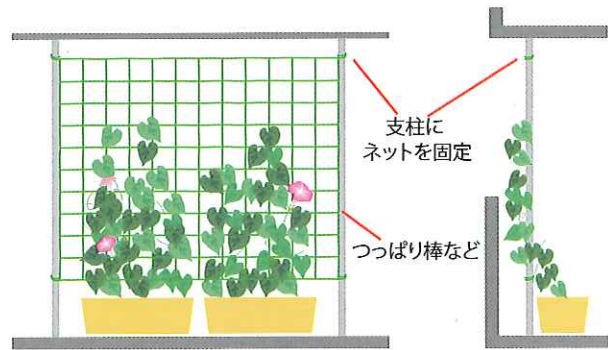
その2 ▶ ネットと支柱

つるが伸びる土台となるネットを準備します。植物が成長すると重さがでてくるので、支柱やパイプ、つっぱり棒などでしっかりと固定します。台風など風の強い時に、ネットごと外して地面に置けるようにしておくことで安全で植物も傷みません。

庭でカーテンをつくる例



ベランダでカーテンをつくる例



Q ネットの選び方は？

A ネットは、一辺が10cm前後の園芸用ネットが適しています。マス目が斜めのものより正方形のものを選んだ方が植物がまっすぐに伸びてきれいです。麻縄を20~30cm間隔で張ってつるを誘引する方法もあります。麻縄は、自然の素材でできているので、片付け時につるをつけたまま一緒に処分することができます。



一辺が10cmのネット

30cm間隔で張った麻縄



その3 ▶ 土づくり

ふかふかとやわらかい土が理想です。土づくりをしっかりしておくと植物が丈夫に育ちます。

地植えの場合

植え付けの2週間くらい前に、腐葉土や堆肥と苦土石灰、肥料をよく混ぜ込んで土づくりをしておきます。

苦土石灰は、マグネシウムとカルシウムを含み土の酸性を中和します。

容器栽培の場合

市販されている園芸用の培養土を使うと手軽です。自分で作る場合は、赤玉土6：腐葉土3：バーミキュライト1などの割合で配合します。

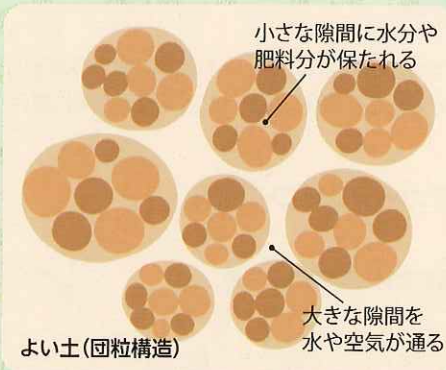
元肥として緩効性の化成肥料をいれておきます。

化成肥料は、N(窒素)：P(リン酸)：K(カリ)＝8：8：8の割合のものなどを選びましょう。

Q よい土ってどんな土?

A よい土とは、排水性(水はけ)、通気性(空気の通り)、保水性(水もち)のよいふかふかした土のことです。ふかふかした土には大きな隙間や小さな隙間があり、この隙間が水や空気が通る道や水や肥料分を保つ場所になります。この状態を団粒構造と言います。

腐葉土や堆肥などを加えてよく耕すと、徐々に堆肥が分解され土壌の構造がよくなります。



Q 肥料の袋に書いてある「N:P:K=8:8:8」ってどんな意味?

A 製品によって、栄養素の割合が異なるので、製品ごとに含まれる栄養素の重量パーセントが示してあります。例えば、「N:P:K=8:8:8」というのは、窒素、リン酸、カリが肥料100g中にそれぞれ8gずつ含まれているという意味です。

肥料の要素

窒素	葉を茂らせ茎の生育を促す養分で葉肥とも呼ばれる。
リン酸	花や実の生育を促す養分で実肥とも呼ばれる。
カリ	根の生育を促し、茎や葉を丈夫にする養分で根肥とも呼ばれる。
カルシウム(石灰)	細胞を強化する。酸性土壌を中和して肥料の吸収をよくする。
マグネシウム(苦土)	光合成に必要な葉緑素をつくる。酸性の土では不足しがち。



育ててみよう(ゴーヤ編)

丈夫で育てやすく、実の収穫の楽しみもあるゴーヤを育ててみましょう。
 ゴーヤは切れ込みのある美しい緑色の葉をしており、
 太陽の光が透けると素敵な緑のカーテンになります。

1 タネから育てる

ゴーヤのタネは、縁がギザギザしていて嚙んだ跡のような特徴のある形をしています。
 発芽には25℃以上の温度が必要ですから、5月に入ってからまくとよいでしょう。早めにまく場合は、温かい室内でまくなど温度が保たれるよう工夫します。
 タネが硬くて水を吸いにくいので、発芽しやすいように水につけてからまきます。



1

切り取る

タネのとがった部分をハサミや爪切りで切り取る。

2

タネが浸る程度の水

イチゴパックや皿など

ティッシュなどを敷く

イチゴパックや皿などよく洗った清潔なものにティッシュを敷いてタネを並べ、浸る程度の水を入れておく。清潔な容器を使わないとカビが生えることがあるので注意。

3

▲ 切り取った部分から根が出てきたら、ポットにまく

3、4日後にタネから白い根の先が見えてくる。(根の先が見えてから土にまくと失敗が少ない。)

1つのポットに2、3粒ずつまき、1cm程度の深さの土をかけておく。発芽するまで土を乾かさないう注意する。

ポリポットにたねをまく

1ポットに2~3粒

1cm程度の深さ

清潔な土を使う

4

▲ 元気な1本を残して間引く

本葉がそろってきたら、一番元気な苗を一本だけ残して間引く。引き抜くと、残す苗の根を傷めてしまうので、根元をはさみで切り取るようにする。本葉が4~5枚揃ったら、プランターなどに植え付ける。

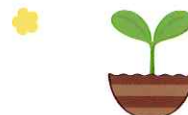
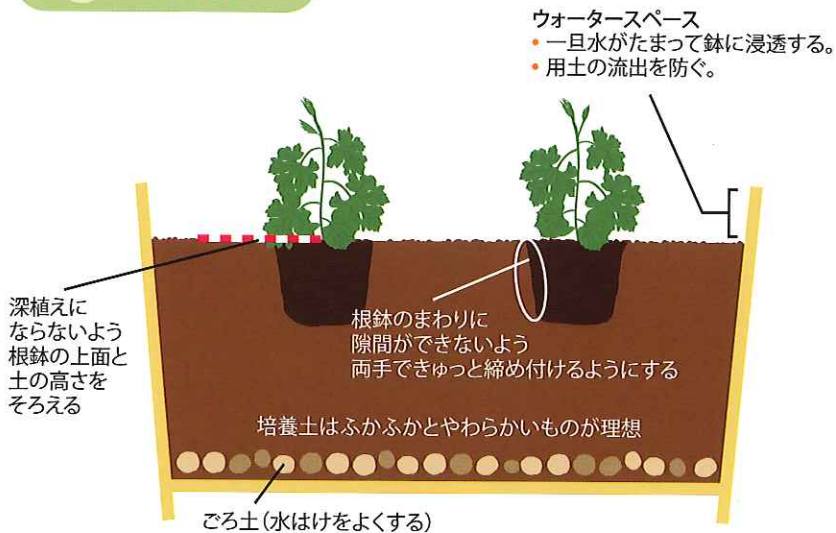
2 苗を選ぶ

ゴーヤのタネまきは温度の管理など少し難しいので、苗を購入して育てるのもよいでしょう。早く植えても気温が低いとうまく育たないので、5月になって苗を入手し植え付けます。本葉が生き生きとして、子葉が残っているものを選びます。株の様子や葉の裏などよく見てよい苗を手に入れましょう。

- 良い苗選びのポイント**
- 本葉が4~5枚で、子葉が残っている
- 節が間延びせず、株全体が引き締まっている
- 葉が元気で、葉の色が黄色かったり濃すぎたりしない
- ポットの裏から根がたくさん出ていない
- カビや虫がついていない



3 植え付け



ゴーヤなどウリ科の植物は、毎年同じ場所に植えるとネコブセンチュウやつる割病などを起こしやすくなります(連作障害)。できるだけ同じ場所に植え付けることは避け、同じ場所に植える場合は、土を入れ替えたり、腐葉土や堆肥などを入れて土壌改良を行っておきましょう。

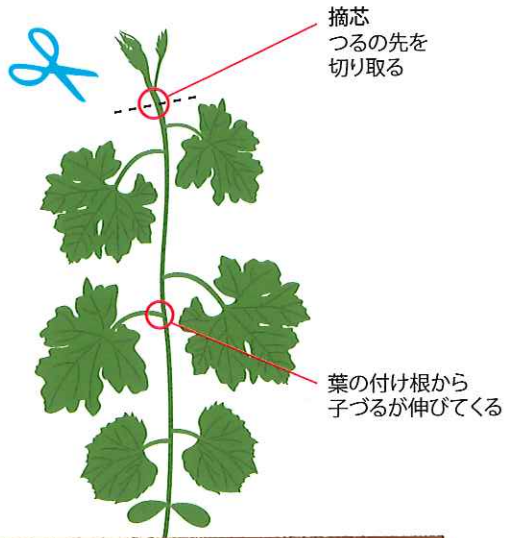
地植えの場合は、株間を50cm程度あけます。

容器栽培(プランターなど容量40~60ℓ)の場合は、1鉢に2株程度植え付けます。

- 容器栽培のポイント**
- 野菜栽培用のプランターなど容量の大きな容器(40~60ℓ)を選ぶ
- 水はけをよくするため、容器の底が隠れる程度にごろ土を敷く
- プランターの上端から2~3cm程度下に表面がくるように用土を入れる
- この空間をウォータースペースと呼び、水が鉢へ浸透していくのを助け、
- 水やりの際の用土の流出を防ぐ
- 植え付け後はプランターの下から流れ出るくらいたっぷりと水を与える



4 摘芯

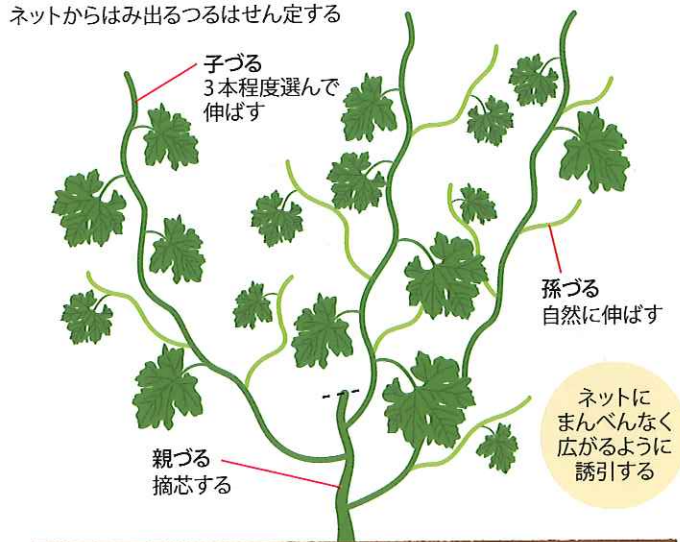


ゴーヤは、最初のつる（親づる）より、その脇から出てくる子づるや孫づるに花を多く咲かせる性質があります。

子づるや孫づるを伸ばすため、本葉が7~8枚出たころ親づるの先端を切り取ります（摘芯）。

親づるの脇から出てくる子づるのうち、勢いのよい3本程度選んで育てます。子づるから伸びる孫づるはそのまま自然に伸ばしていきます。

5 つるの誘引、整枝



つるが伸び始めたら、ネットにまんべんなく広がるようにつるの誘引（伸びてほしい方向へつるを導くこと）をします。

つるは上へ上へと伸びるので、横方向へも誘引します。

ネットからはみ出すつるや、混みあっているところは、誘引やせん定をして全体を整えます。風通しよくすることも心がけましょう。

つるがネットの高さを超えたら、先端の芽を摘みます。

病害虫の予防のためにも、古い葉や黄色い葉、枯れた花はすぐに摘み取ります。

6 水やり

苗が小さいうちは、土の表面が乾いていたらたっぷりと与えるようにします。乾いていなければ与える必要はありません。

ゴーヤが成長し実をつける7~8月には、1日2回の水やりが必要になります。気温の高い日中を避けて、朝と夕方土の乾き具合を確認して与えましょう。

水やりに合わせて、植物の状態を観察すると、病気や害虫の発生や肥料の与え時など植物の変化に早めに気づき対処することができます。



7 追肥

植物の成長に合わせて与える肥料を追肥と言います。植え付け後2~3週間から追肥を与えます。水でうすめて与える液体肥料か、速効性の固形肥料を使うとよいでしょう。どちらの場合も、葉の色など成長の様子を見ながら与えます。



▲ 肥料の容器に記載されている成分・効果期間・与え方を確認しましょう。

追肥(肥料)

液体肥料

- 液体肥料は栄養分が流失しやすいので1週間に1回水やりの代わりに与える
- 必ず規定の濃度を守り、濃くなりすぎないように注意する

固形肥料

- 2週間に1回、株元に与える
- 水やりの際、肥料にも水をかけて養分が溶け出すようにする

8 病害虫など

ゴーヤは、病気や害虫の被害が少なく丈夫で育てやすく、病害虫の心配はほとんどありませんが、よく観察して早めに対処しましょう。

観察しよう!

● アブラムシ

群生して、汁を吸い生育を阻害。新芽やつぼみなど若い部分につきやすいので、注意して観察し、見つけたら軍手やゴム手袋を付けた手でこすり取る。

● うどんこ病

葉の表面がうどん粉をまいたように白くなる。病気になっている葉はすぐに切り取る。込み合っている場所はせん定して風通しをよくする。

● マグネシウム欠乏

マグネシウム(苦土)不足により、葉脈を残して葉全体が黄色くなることがある。黄色くなった葉は取り除き、残った葉にマグネシウム補給用の液体肥料を直接噴きかける。予防として、元肥や追肥には、マグネシウムを含む肥料を選ぶようにする。



9 受粉

ゴーヤの花には、雄花と雌花があります。

雌花の根元には小さな実(子房)があり、受粉すると大きく実りますが、受粉できなかったら花と一緒にしおれてしまいます。

自然の状態では、昆虫が受粉の役割を担いますが、確実によい実をつけるために、虫の代わりに人工的に受粉をしましょう。

雄花を摘み取り、おしべの部分を雌花のめしべの部分につけます。



10 収穫



まだ熟していない若い実を収穫して食べます。受粉してから2~3週間、実の表面がうっすらと白っぽくなったら採り頃です。

午後になると、実の温度があがりみずみずしさも失われるので、午前中涼しいうちに収穫します。

実やつるを傷つけないように、片手で実を持ちハサミで切り取りましょう。

11 タネをとる



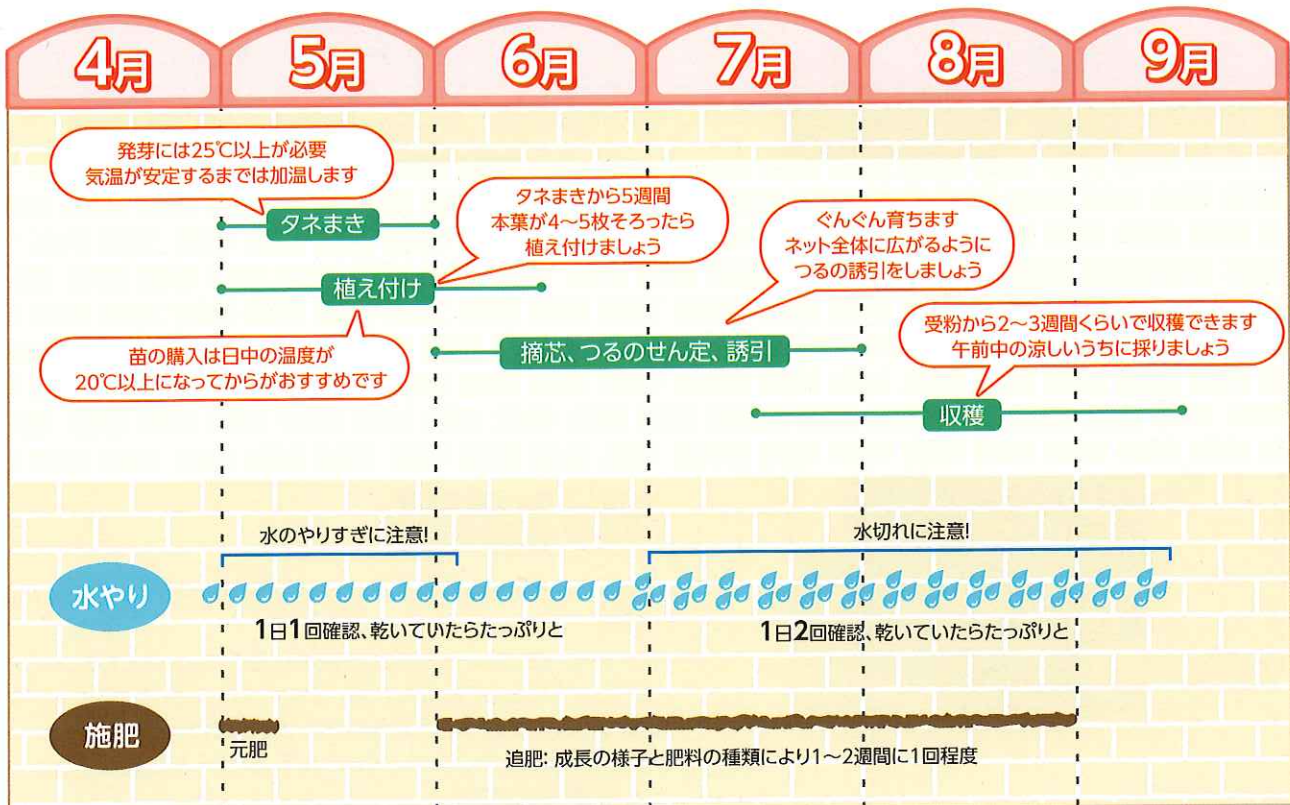
来年のためのタネを採る場合は、違う株の花で受粉を行い、実を完熟させます。

あらかじめ良い実になる株を選んでおきましょう。

完熟すると、ゴーヤの実が黄色くなり、実の下の部分のはじけて中から赤い種衣をまとったタネがでてきます。種衣は口に含むと甘い味がします。種衣をきれいに洗い、日陰で乾燥させてから冷蔵庫で保存します。

マンションなどで育てる場合は、実やタネが落ちて階下の迷惑にならないように気をつけましょう。

ゴーヤの栽培カレンダー



育ててみよう (ノアサガオ ‘オーシャンブルー’ 編)

ノアサガオは、どんどん成長して大きな葉でしっかりと日ざしを遮ってくれます。また、次々と花を咲かせ、一年草のアサガオと違い午後まで花を楽しむことができます。ただし、地植えにするとどんどん繁茂するので注意が必要です。根やつるの広がりや管理しやすい大型のプランターでの栽培がおすすめです。

1 苗を購入する

‘オーシャンブルー’はタネができないので、苗を購入して育てます。4月下旬から店頭で苗が並びます。生育旺盛なので、ポットのまま置いておくと根詰まりをおこしてしまいます。苗を購入したら早めに植え付けましょう。



2 植え付け

地植えの場合、株間を60cm程度あけて植えます。プランター(容量40~60ℓ)の場合、1鉢に1株植え付けます。

すぐに成長し根を張るので、植え付け時に寂しいかなというくらいで大丈夫です。

3 つるの誘引

つるは放っておくと上へ上へと伸びるので、ネットにまんべんなく広がるように横方向へも誘引します。

つるは下から見て時計回りに巻き付きます。反対に巻きつけてもほどけてしまうので、巻き付ける方向に気をつけましょう。成長してネットからはみ出すつるや、弱いつるがあればせん定します。

ネットに巻き付かず地面を這うように横に伸びるつるは、ネットに巻きつけてもすぐに下にぶらさがってしまいます。このようなつるは地面を這って、他へ侵入し繁茂するので取り除きます。



つるの成長過程

植え付け



植え付け後1ヶ月



植え付け後2ヶ月



4 手入れ

病害虫の予防のためにも、古い葉や黄色い葉はすぐに摘み取ります。

‘オーシャンブルー’の花は、午前中は青く午後になると赤みがかかり、夕方になるとしぼんで落下します。盛んに開花するようになるとたくさんの花がらが落ちるので、こまめに掃除します。

毎日の水やりと合わせてこまめに手入れを行うときれいなカーテンが維持できます。

5 水やり



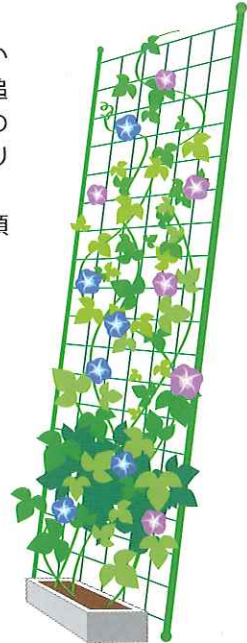
▲ 中島小学校 (H21 緑のカーテンコンクールより)

苗が小さいうちは、土の表面が乾いていたらたっぷりと水を与えましょう。乾いていなければ与える必要はありません。成長してくると、1日2回の水やりが必要になります。気温の高い日中を避け、朝と夕方にとっぷりと与えましょう。

6 追肥

植付けから3~4週間後、苗が根付いてつるを旺盛に伸ばしはじめたら、追肥を与えます。肥料が切れてくると下の方の葉が黄色くなり、花つきも悪くなります。

追肥はゴーヤ(12P参照)と同じ要領で行いましょう。



7 片づけ

‘オーシャンブルー’の花は9~10月に見ごろを迎えます。花が終わって、気温が低くなってきたら片付けます。

ネットの場合は、つるを丁寧に外して分別します。少しずつ切りながら行うと作業がしやすくなります。

麻縄を利用している場合は、つると一緒に丸めて処分できます。

ノアサガオは生育が旺盛で、垂直に伸びるだけでなく地面を這うようにもつるを伸ばして繁茂します。ネットだけでなく周囲につるが伸びていないか注意して、栽培予定場所以外に伸びたつるは確実に撤去しましょう。



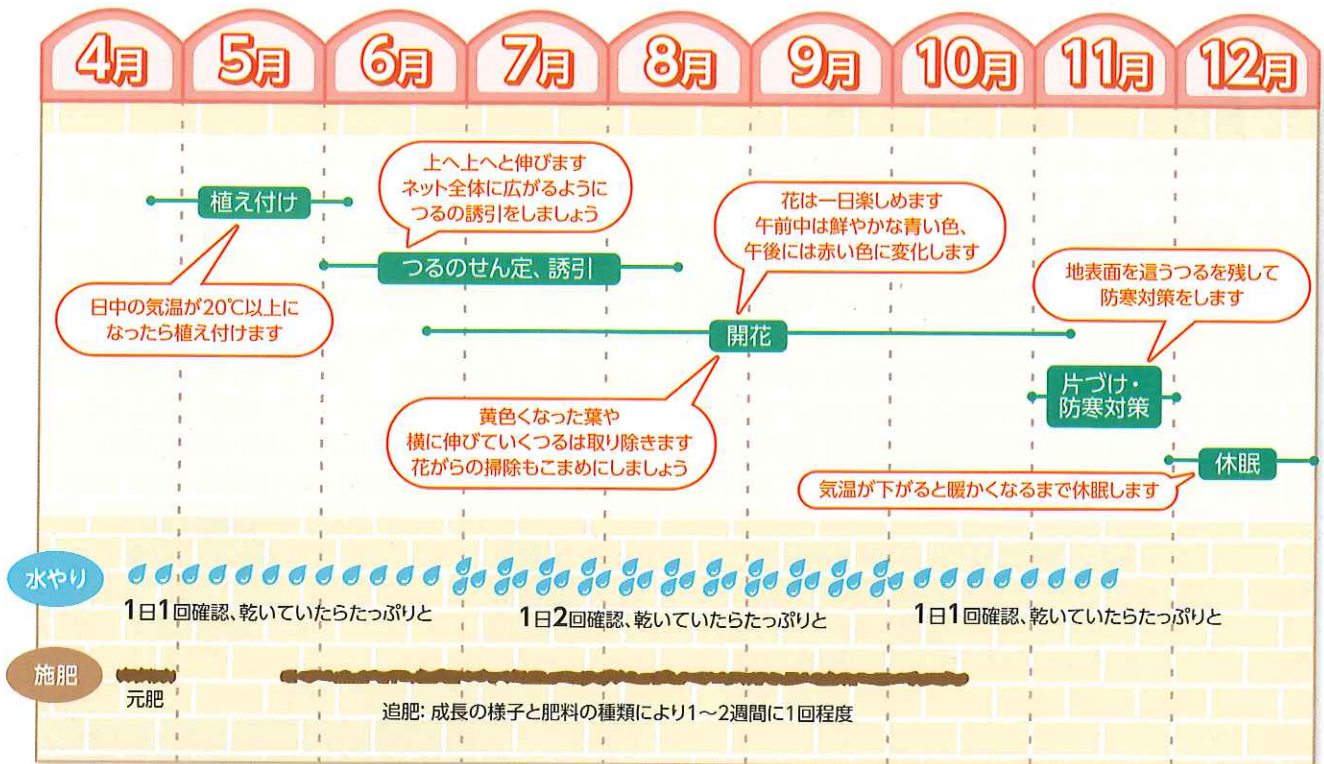
▲ 中野東小学校 (H22 緑のカーテンコンクールより)

8 冬越し

広島県の沿岸部や島しょ部の温暖な地域では、平年並みの寒さであれば、地上部の茎葉は枯れても地表面を這う茎や根が生き残って戸外で越冬します。霜が降りる前に地上部を切り取り、ビニールやワラでマルチングしその上から土をかぶせておきます。特に寒さが厳しい冬や寒冷地ではしっかりと防寒しましょう。

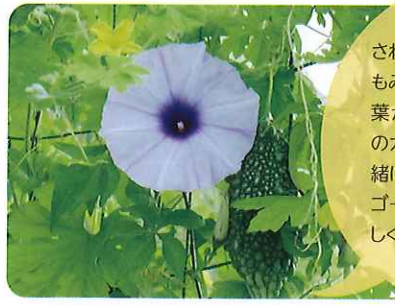
プランターの場合は、地上部を切り取って、凍らない場所へプランターごと移動させる方法もあります。プランターの中は根でいっぱいになっているので、翌春にプランターの半分の株を掘り取り新しい用土を加えて育てます。

ノアサガオの栽培カレンダー



ちょっとめずらしい緑のカーテン

モミジバアサガオ(ヒルガオ科多年草)



さわやかな淡い紫の花を咲かせます。もみじの葉のように深い切れ込みのある葉が特徴。葉があまり繁らないので、緑のカーテンに使うときはゴーヤなどと一緒を楽しみましょう。ゴーヤの黄色の花とのコントラストも美しく見映えがします。

'クイーンアンズポケットメロン'(ウリ科1年草)



縞模様がスイカのように見えますが、香りを楽しむ観賞用のメロンです。ゴルフボールくらいの大きさの実をつけ、黄色く完熟するとメロンの良い香りを放ちます。

アピオス(マメ科多年草)



深い赤色が印象的な花を咲かせます。マメ科ですが、実ではなく地下にできるイモを食べます。インディアンのスタミナ源と言われ、栄養価が高くホクホクしておいしいそうです。

栽培の記録

植物の種類(品種名)

()

タネまき


植え付け

月 日 | 月 日

 肥料の名前

 肥料を与えた日

<p>-----</p> <p>-----</p>	● 月 日	● 月 日	● 月 日	● 月 日
	● 月 日	● 月 日	● 月 日	● 月 日

 発芽や成長の様子を記録しましょう
(摘芯した日、花が咲いた日、実がなった日等)

 タネの袋や苗に付いていたラベル、
写真など貼りつけておきましょう



編集・発行

公益財団法人 広島市みどり生きもの協会
広島市中区基町4-41 TEL 082-228-0815 FAX 082-228-1891

平成28年3月発行